

68. 排尿ケアチームが介入した脳卒中患者の特徴

研究の概要

平成28年診療報酬改定により排尿自立指導料が新設され、当院でも平成30年4月より泌尿器医師、専任看護師、病棟看護師、専任理学療法士、専任作業療法士からメンバー構成された排尿ケアチームラウンドが開始となりました。排尿自立に向けて包括的排尿ケアを実践することで排尿自立ができ、日常生活動作の維持・促進をもたらし、早期退院に繋がります。

研究の目的と方法

平成30年4月から排尿ケアチームが介入した脳卒中患者について、電子カルテから調査、現状分析し特徴を明らかにします。

本研究の参加について

本研究は、カルテデータの分析であるため、患者様へ不利益が生じることはありません。また研究時に扱う情報は、個人が特定されない形で厳重に取り扱いたします。その他本研究に関してご質問がございます際には、末尾の問い合わせ先までご連絡ください。

調査する内容

患者さんの年齢、性別、尿道留置カテーテル留置期間、下部尿路機能障害の評価項目の排尿自立度点数と下部尿路機能点数、排尿ラウンド回数について調査します。データは過去のカルテから調べるだけですので患者さんの氏名・住所・生年月日など個人を特定する情報は調査しません。

実施期間

研究対象期間：平成30年4月1日～令和3年3月31日まで

研究実施期間：倫理委員会承認後～令和3年5月31日まで

研究成果の発表

第29回日本排尿機能学会で発表する予定です。

研究代表者

看護部 藤川美和

当院における研究責任者

看護部 藤川美和

問い合わせ先

看護部 藤川美和

TEL: 096-353-6501